



株式会社 新日

補償ミニコミ

本社 / 〒454-0011 名古屋市中川区山王一丁目8番28号 TEL 052-331-5356 FAX 052-331-4010

URL http://www.shinnichi.co.jp E-mail:shinnichi@shinnichi.co.jp

Table with 3 columns: Branch Name, Address, Contact Info. Includes branches like 三重津市河芸町中別保, 岐阜市松原町, etc.



編集者

内田 貢朗

ISO9001:2008

新年度に向けて

平成25年度が始まり、公共事業予算は、社会資本の維持管理や国土強靱化と共に、景気を下支えするということの意味からも、対前年度比、十数%増が予定されています。そして重点的な緊急経済対策としては「復興・防災対策」「成長による富の創出」「くらしの安心・地域活性化」等のこれまでの緊縮から拡大路線へと方向転換したかのような重点項目が掲げられています。

いずれにせよ、パブル経済が崩壊した後、公共事業は今日まで一貫して縮小傾向を続けてきた方針の変更を期待させるも、

りして、公共事業に携わる者としては東日本復興事業に参加せずにはいられない気持ちではないでしょうか。

「最近の若者は」と世間の風潮を嘆けば嘆くほど、それだけ自分自身

費用は補償されるものの補償で今と同等の状態では難しい。工作物の耐用年数は、最高が堀井戸の72年、ついで鉄筋コンクリートの46年であるが、大半の工作物は40年以下である。1つ1つの工作物の価格はさほど高くない、それに再築補償率を乗じれば僅かな金額となってしまう。工作物の補償金額を提示した場合、被補償者としては納得できる金額とはならない。

例え、単独浄化槽の補償については、これまで単独浄化槽であっても法令上、単独に合供浄化槽の単価を採用していたものが、その考えはおかしいということにより合供浄化槽の価格から単独浄化槽の価格を引いたその差額分の運用益損失額を計上することになっている。工作物は建物と違

直接生活するのにそれほど影響がなく、工作物として更新費用を蓄えているとは考え難い。工作物の移転費と運用益の損失額は別ものであるが、工作物も耐用年数を越えたものについては、建物と同様、残耐用年数を延ばすことで再築補償率を補正する。それでも新設が移設より安価になった場合、今後、工作物の算定については再築補償率補正の検討、移設と新設がある場合については、価格の追求ばかりではなく、高くても移設を採用するなど実態に沿った算定を考慮する必要があるのではとも考えます。

東北支店開設のご案内

弊社は、東日本大震災の復興復興事業に対し、平成24年度当初より岩手県釜石市において調査及び測量等の業務に、関し、微力ながらもお手伝いさせて頂いてまいりました。

支店事務所では、前年から業務に従事している都市計画担当の技術者を中心に測量部門、評価鑑定部門及び用地補償担当の技術者も業務の状況に応じて応援する覚悟で待

不慣れな場所でもあり生活拠点の確保等様々な課題もありますが、一日も早い被災地の復興の為に、担当職員一同が力を合わせ業務に取り組んでいく覚悟です。関係各位からご指導頂ければ幸いです。宜しくお願い致します。(M、A)

「最近の若者は」と世間の風潮を嘆けば嘆くほど、それだけ自分自身

費用は補償されるものの補償で今と同等の状態では難しい。工作物の耐用年数は、最高が堀井戸の72年、ついで鉄筋コンクリートの46年であるが、大半の工作物は40年以下である。1つ1つの工作物の価格はさほど高くない、それに再築補償率を乗じれば僅かな金額となってしまう。工作物の補償金額を提示した場合、被補償者としては納得できる金額とはならない。

例え、単独浄化槽の補償については、これまで単独浄化槽であっても法令上、単独に合供浄化槽の単価を採用していたものが、その考えはおかしいということにより合供浄化槽の価格から単独浄化槽の価格を引いたその差額分の運用益損失額を計上することになっている。工作物は建物と違

平成25年度に入っても依然として震災復興事業は、目に見え、かつ満足できるスピードでは進んでいないのが実状のようでありませう。

支店事務所では、前年から業務に従事している都市計画担当の技術者を中心に測量部門、評価鑑定部門及び用地補償担当の技術者も業務の状況に応じて応援する覚悟で待

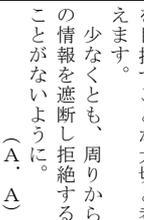
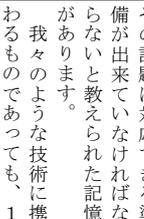
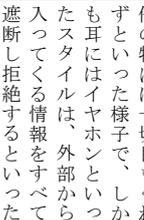
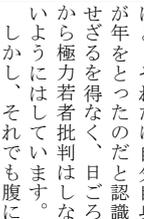
不慣れな場所でもあり生活拠点の確保等様々な課題もありますが、一日も早い被災地の復興の為に、担当職員一同が力を合わせ業務に取り組んでいく覚悟です。関係各位からご指導頂ければ幸いです。宜しくお願い致します。(M、A)

「最近の若者は」と世間の風潮を嘆けば嘆くほど、それだけ自分自身

費用は補償されるものの補償で今と同等の状態では難しい。工作物の耐用年数は、最高が堀井戸の72年、ついで鉄筋コンクリートの46年であるが、大半の工作物は40年以下である。1つ1つの工作物の価格はさほど高くない、それに再築補償率を乗じれば僅かな金額となってしまう。工作物の補償金額を提示した場合、被補償者としては納得できる金額とはならない。

例え、単独浄化槽の補償については、これまで単独浄化槽であっても法令上、単独に合供浄化槽の単価を採用していたものが、その考えはおかしいということにより合供浄化槽の価格から単独浄化槽の価格を引いたその差額分の運用益損失額を計上することになっている。工作物は建物と違

直接生活するのにそれほど影響がなく、工作物として更新費用を蓄えているとは考え難い。工作物の移転費と運用益の損失額は別ものであるが、工作物も耐用年数を越えたものについては、建物と同様、残耐用年数を延ばすことで再築補償率を補正する。それでも新設が移設より安価になった場合、今後、工作物の算定については再築補償率補正の検討、移設と新設がある場合については、価格の追求ばかりではなく、高くても移設を採用するなど実態に沿った算定を考慮する必要があるのではとも考えます。



【事務所】

【釜石寮】

(A、A)

